

講義名	研究演習		
講義コード	15072	授業形態	
担当教員	森 隆行		
開講期・曜日・時限	後期 月曜日 5時限		
備考			

ゼミ
森隆行ゼミ
学部
商学部
学科

演習名
森隆行ゼミ（国際ビジネス&ロジスティクス）

概要説明
<p>物流・ロジスティクスの基礎及び国際ビジネスを学ぶ。 ロジスティクスを通じて、世界の社会や経済の動向を知る。</p>
<p>物流・ロジスティクスを通じて世界の動きに注目して下さい。 広く世の中の動き全般を見る目を養うよう心がけてください。</p>

学位
商学士

教員よりの要望
<p>物流・ロジスティクスを通じて世界の動きに注目して下さい。 広く世の中の動き全般を見る目を養うよう心がけてください。</p>

教員英字氏名
Takavuki Mori
研究室
研究棟 223
最終学歴
大阪市立大学商学部卒業
主な研究活動・社会活動・研究業績

<p>内航海運研究会主宰 海事研究協議会理事 海運立国懇話会理事 他 著書：「海上物流を支える若者たち - 内航海運と船員のいまを知る -」海文堂（2019） 「モーダルシフトと内航海運」海文堂（共著）（2020） 研究業績：「大阪市内河川舟運の現状と課題 大阪市内舟運安全管理体制の構築の必要性」流通科学大学紀要 流通科学大学学術研究会（研究ノート）（2020.2）他</p>

主な卒業論文のタイトル
<ul style="list-style-type: none"> ・「デジタルフォワードナー誕生とフォワーディング業界の将来像に関する研究」（201） ・「ユニクロの中国市場における成功の要因に関する研究」（2017） ・「グローバル世界における貧困格差解消策としてのフェアトレードの可能性についての研究（2014）」

趣味・特技
書道 スキューバダイビング

所属

所属学会
<p>日本海運経済学会副会長 日本港湾経済学会会員 日本物流学会会員 International Conference on Logistics and Transport (ICLT) 委員会国際委員</p>

専門分野
<p>東南アジアを中心とした物流・ロジスティクス 海運・港湾全般 コールドチェーン</p>

選考方法

担当科目
<p>国際物流論 物流政策論</p>

備考

評価方法
<p>1) 5回以上の欠席は単位認定しない。 2) 3回遅刻は欠席一回とみなす。 3) 与えられた課題をすべて提出する。(3分間スピーチ、SWOT分析、要約、感想、作文) 上記3つの項目で総合的に評価する。</p>

実務経験の有無及び活用
<p>「実務経験あり」海運業界で31年間勤務。その内4年間は海外（ドイツ）勤務。また、その内、4年間（ドイツ）では物流センターの運営。2年半は、3PL企業で勤務。国内の輸配送や倉庫業務及び海上輸送を中心とした国際物流について理論と実務両面での経験を教育に生かすことが出来る。</p>